

令和7年度 シラバス

教科名	情報			教科書	高校情報 I Python
科目名	情報 I		必修	副教材	高校情報 I Python学習ノート
履修学年	1学年	単位数	2		日本語ワープロ検定問題集
科目の目標					
(1) 情報と情報技術及びこれらを活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技術を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。 (2) 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。 (3) 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参加する態度を養う。					
観点	評価の観点の趣旨				
知識技能	情報と情報技術を問題発見・解決に活用するための知識について理解し、技能を身に付けているとともに、情報化の進展する社会の特質及びそのような社会と人間との関わりについて理解している。効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身に付けているとともに、情報社会と人との関わりについて理解している。				
思考判断表現	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。				
主体的に学習に取り組む態度	情報社会との関わりについて考えながら、問題発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。				
学習方法					
(1) パソコンで、発表資料の作成とプロジェクターを使用した発表を行います。 (2) 授業ごとに、ワークを行うので、ロイロノートにて提出してください。 (3) パソコン作成した、データは学習用フォルダに保存します。 (4) 授業で身に着けた知識を活かし検定にも挑戦します。					

内容のまとめりごとの評価規準

科目：情報Ⅰ

		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
1	情報社会の問題解決	①情報やメディアの特徴を踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身に付けている。	①目的や状況に応じて、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を発見・解決する方法について考えている。		①情報社会の問題を発見することを通して、より広く深い学びに取り組み、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用しようとしている。	
		②情報に関する法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解している。	②情報に関する法規や制度及びマナーの意義、社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を科学的に捉え考察している。		②情報モラルに配慮して情報社会に主体的に参加しようとしている。	
		③情報技術が人や社会に果たす役割と及ぼす影響について理解している。	③情報と情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の構築について考察している。		③情報社会の問題解決を通して、望ましい情報社会の構築に寄与しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数	
(1)	社会と情報			発表・ワークシート	15 時間	17 時間
(2)	問題解決の考え方	確認テスト	行動観察			
(3)	法規による安全対策		行動観察	発表・ワークシート		
(4)	個人情報と知的財産権	確認テスト				
(5)	単元のまとめ	1学期期末考査	1学期期末考査	ワークシート	2 時間	
2	コミュニケーションと情報デザイン	①情報デザインの考え方について理解している。	①目的や受け手の状況に応じた情報デザインを考えている。		①コミュニケーションの目的や伝える情報を明確にしようと粘り強く取り組もうとしている。	
		②情報デザインの方法について身に付けている。	②情報デザインの考えかたや方法を用いて表現できる。		②情報デザインの考え方や方法に基づいて考えようと粘り強く取り組もうとしている。	
		③コンテンツ制作の一連の過程について理解している。	③コンテンツの設計、制作、実行、評価、改善ができる。		③各授業及び一連の活動を振り返ることを通して、自らの学習を調整しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数	
(1)	情報デザイン			ワークシート	2 時間	18 時間
(2)	コンテンツの制作・評価・改善		行動観察		14 時間	
(3)	単元のまとめ	2学期期末考査	2学期期末考査	発表	2 時間	
3	デジタルとネットワーク	①情報通信ネットワークの仕組みや構成要素、プロトコルの役割及び情報セキュリティを確保するための方法や技術について理解している。	①デジタルの仕組みや特徴をとらえて、音や画像の表現について考えることができる。		①デジタル情報の特徴をより深く学ぼうと取り組み、効果的に活用しようとしている。	
		②データを問題の発見に活用するために、データを収集、整理、分析する一連のデータ処理の流れ及び、データの特徴を表す指標と、その評価について理解している。	②コンピュータの構成と動作を思考し、性能を引き出すことができる。		②情報システムにより提供されるサービスや情報通信ネットワークを目的に応じて適切かつ効果的に活用している。	
				③情報セキュリティなどに配慮して情報社会に主体的に参画しようとしている。		
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数	
(1)	デジタル		行動観察	ワークシート	6 時間	15 時間
(2)	ネットワーク	確認テスト		ワークシート	7 時間	
(3)	単元のまとめ	2学期期末考査	2学期期末考査		2 時間	
4	問題解決とプログラミング	①アルゴリズムをフローチャートやアクティビティ図等で表現する技能を身に付けている。	①目的に応じたアルゴリズムを考え適切な方法で表現することができる。		①問題の発見・解決にデータを活用するために、適切なデータの選択や分析の仕方、解釈の仕方について、粘り強く取り組み、試行錯誤を通じて改善しようとしている。	
		②プログラミングによってコンピュータや情報通信ネットワークを活用する方法について理解し技能を身に付けている。	②プログラミングによりコンピュータや情報通信ネットワークを活用し、その過程を評価し改善することができる。			
		③社会や自然などにおける事象をモデル化する方法を理解している。	③目的に応じたモデル化やシミュレーションを適切に行い、その結果を踏まえて問題の適切な解決方法を考えている。			
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数	
(1)	問題解決			発表・ワークシート	10 時間	20 時間
(2)	プログラミング	確認テスト	行動観察		8 時間	
(3)	単元のまとめ	学年末考査	学年末考査		2 時間	
合計時数					70	時間